

7. 秀吉の天下取り

○豊臣秀吉[1536-98]…「鳴かぬなら 鳴かせてみせよう ホトトギス」

→尾張国の百姓の子。若いうちから信長に仕える。信長の死後、覇権を握るも志半ばで薨去

[1582]_____ 本能寺の変を知り、中国から軍を返し山崎(山城)で_____を破る

[1583]_____ 信長亡き後の覇権を争い、信長の遺子**信孝**と組んで敵対した信長の重臣_____を破る→秀吉の覇権確立

_____築城[~85]石山本願寺跡に建設

[1584]_____ **織田信雄**・_____連合軍と小牧(尾張)で対陣→和睦

[1585]_____となる。_____を下し**四国平定**。

_____ 大名同士の争いの禁止・服従命令

[1586]_____となり、_____姓を賜る

[1587]_____を下し**九州平定**

[1588]_____を_____に招待←諸大名に秀吉への忠誠を誓わせる

[1590]_____ 北条氏滅亡。**伊達氏帰順**。徳川氏関東移封⇒全国統一・天下泰平

[1591]関白を息子**秀次**に譲る。自らは_____に。諸大名に_____などを提出させる

[1598]朝鮮出兵中に日本で没